

## 収納を「家事(現状維持)」から「趣味(暮らしを彩る生きがい)」に 「見せる収納」を英国の暮らしから学ぶ その③



隠す収納にこだわる日本に対してイギリス人は、見せて(showing)飾って(decoration)モノを美しく収納しようとします。前回に続き、19歳の時にイギリスを旅行してその美しさに魅了され、以来100回を超える渡英経験を持つ井形慶子さん(『古くて豊かなイギリスの家・便利で美しい日本の家』等 著書多数)から、イギリス流の収納の知恵を学びます。

### 第4章 家の中のモノをキレイにしまおう

#### イギリス人に学ぶ小さな「モノ」の収め方

ちょっと気を抜くと、机の上、洗面台周辺はすぐに散らかり、ほこりも溜まってしまいます。それはなぜかと考えてみると、文具、マニキュア、電池など家の中には限りなく細かいモノがあるためです。これらは、歯ブラシのように毎日必ず使うわけではないのですが、必要な時にないと、家中を探し回ったあげく、コンビニに駆け込み買ってしまいます。

問題はモノが多すぎることにあります。イギリスでは通常6ヵ月ごとに身の回りを点検し、モノをコントロールしようとします。

定期的にチェックをして、たんすの肥やしを見つけ、それを捨てればよりスペースを有効に活用できます。かつて、多くの人は細々としたモノを引き出しの中にしまっていたましたが、近年、モノをたくさん持つ生活が始まると、すべてを引き出しに入れることは不可能となりました。それではどうするのでしょうか。



ここにもイギリス人ならではの収納の知恵があらわれています。グラモフォンボックスといわれる四角い木箱があります。この箱にはレコード針を入れる小引き出しが側面に付いていて、レコード全盛時代の郷愁を漂わせています。

人々はグラモフォンボックスをアンティークショップで購入し、必要のない中の機械ははずし、仕切りを付け、文具を入れたり裁縫箱にするなどして使います。レコード針を入れるための小引き出しには、クリップなどさらに細かいモノを入れるのです。

古い時代のこのような箱はそれほど高くありません。価格は店や年代によって5ポンドから上は数百ポンドまでと、日本円で1000円前後から購入できます。

人々は小さいモノを家の中でなくしたくないので、こういう魅力的な箱を工夫して収納に役立てるのです。これと同じ発想で、愛煙家がタバコを入れる金のシガレットボックスに、お気に入りの腕時計を入れて箱ごと部屋に飾る工夫もあります。また、シガーが2本入るシルバー製シガーホルダーに、愛用のペンを入れて持ち歩く人もいます。

このようにイギリス人は、外出する際も身の回りのお気に入りを手放さず、独自の収納スタイルで持ち歩きます。ここからわかるのは、イギリス人はたくさんのモノを持っていても、それらをもともと入っていた箱にではなく、わざわざ別の年月を経古い箱に入れて愛用することに価値を見いだすという、独特の習慣です。

イギリス人はこれらの小さなモノを、人と会う時も誇らしく見せます。



## 見せたくない雑貨は家事室に収納 -----



イギリスの家のキッチンはずいぶんショールームのように美しく保たれているのだろうかという疑問に、多くの方は「ユーティリティ（家事室）があるからだ」と答えます。キッチンに置きたくないモノや、オーバフローした缶詰・調味料などの食品ストック、そしてフリーザー・洗濯機・掃除機などの家電製品はすべて家事室に運ばれ、ここに収納されます。いっぽう、日本ではこれらのモノがたいていキッチンに集められています。外国人が散らかった日本のキッチンを見て、「ここはレストランの厨房のように雑然としている」と驚くのは、キッチンが収納庫になっているからです。

日本人よりモノを溜め込まないとされるイギリス人は、従来何かを余分に買い置きする「ストック」という発想を持たなかったのですが、最近では大型スーパーを中心にバイワン、バイフリーという、一つ買えば一つおまげが付くセット販売システムが広がっているため、必然的にモノが増えています。シャンプー、ボディーソープなどがその最たるもので、1本だけほしいのに2本買うともう1本付くからと、ついストックを持ってしまうようです。また、イギリスでは少子化に伴って、洗剤・シャンプーなどの消費財にファミリーサイズが少なくなっています。これらは、キッチンやバスルームに置いておくと空間が雑然となるため、家の中の家事室が最も適当な置き場所だと考えられています。こんなことから家事室は、イギリス人にとって唯一ゲストに入ってほしくない場所といえるでしょう。ここは収納庫であり、洗濯室であり、アイロンがけスペースでもあるのです。見せたくないモノを家事室に集めると、キッチンという表舞台をつねにキレイに保つことができ、散らかるというストレスがなくなるのもいい点です。



## 工具をオブジェのように飾るイギリスの感覚 -----



通常、私たちの感覚では工具箱は隠されるべきモノとなっています。この常識を破って古美術品のように、美しいケースに入れて飾るのがイギリス式なのです。

日常的に使う道具はなくさないよう、魅力的な箱に入れます。どんなモノにも定位置を決め、使ったら必ずそこに戻す。これが小さなモノを収納するポイントなのです。

イギリス人の家にはシェッドといわれる倉庫が裏庭に設置してありますが、そこには通常、夫の趣味にまつわる道具が収められています。工具はその代表です。

夫らは倉庫の壁2面に金槌やのこぎりを「ぶら下げ収納」します。その際、工具をかたどった絵を壁に描いているのです。これは、使った工具を間違えることなく同じ場所に戻すためといわれています。

アメリカ人ほど大きな倉庫を持っていないイギリス人にとって、もともとあったモノを同じ場所に戻すこと、そして時には標本のように箱やケースに入れて見せることはとても大切な行為なのです。

さきほど紹介したように、アンティークショップで美しいケースを見つけ、お気に入りの道具を美しく収める習慣はイギリスではめずらしくありません。年代もののガーデニングツールやお菓子の抜き型など、たまに使うモノでも大切な宝物のように見せて保管します。1970年代に日常の生活用具はデザイン化され、小型化が進み、人と違うモノを誰もかれもが持ちたいと願いました。この流れは80年代にモノを氾濫させ、おびただしい商品が家の戸棚や押し入れを占領していくことにつながります。

ところが、プラスチック製品も自家用車も使い捨てとはいうものの、実際に捨てるのは容易なことではありません。アメリカ人は気に入ったらとにかく何でも買い、気に入らなければ捨てようとするのですが、イギリス人は、気に入っても気に入らなくても、いつまでもモノをとっておく習慣があります。これは単なる節約主義ではなく、めったに使わないモノでさえ、見せ方いかんによっては、インテリアの一部になりうることを彼らは知っているからなのです。(つづく)





# ジメジメする雨の季節は、 家の中を明るく楽しく。

～うっとうしい梅雨こそ楽しく! お出かけ前にはてるてる坊主～

そういう季節だとわかっていても、毎日続く雨に少々ウンザリ。そこで、「明日はきれいな晴天に!」という願いを込めて、お子さんと一緒に「てるてる坊主」を作ってみませんか? 中国に古くから、ほうぎを持った女の子の人形を軒下に吊るし、空から雨雲を掃いてくれるよう祈りをこめる風習があったそうです。この風習が日本にも伝わり、いつしか翌日の晴れを祈るてるてる坊主となって全国に広がったとか。ティッシュや端切れと輪ゴムなど、どこのご家庭にもある材料で簡単にできますので、お出かけやお子さんの遠足の日の前日などに、一緒に作って飾ってみてはいかがでしょうか。



## ジメジメな梅雨は、食卓を色鮮やかに明るく! ●



### 梅雨の食材：パプリカ

通年見かけますが、旬の季節は6～9月。ピーマンや唐辛子の仲間ですが、辛みはありません。ピーマンは未熟果を収穫するのに対し、パプリカは完熟果のため、甘みがあり、肉厚でジューシー。鮮やかな色をしており、ピーマンの倍以上のビタミンCを含みます。緑黄色野菜なのでカロチンも豊富。カロチンは体内でビタミンAに変化し、髪や肌の健康維持や視力維持などの働きをします。料理に加えると、色が映えて食卓が明るくなります。

ハッピーは健康から  
ライフマップ  
クリニック

## ハネたり、うねったり…。梅雨時の「広がる髪」対策!

湿気が多い梅雨の時期は、髪の毛がハネたりうねったりしやすく、セットしてもすぐに広がってしまいます。これは、キューティクルが傷んでいる部分から髪の内部に水分が入り込んでしまうから。髪の水分量を適正に保つことで、広がりを抑えることができます。

### 【髪の水分量を適正に保つコツ】

洗い流さないトリートメントをつけて、余分な湿気から髪を保護。また、こまめにブラッシングすると、水分が髪に均一に広がるので、ハネやうねりを抑えることができます。



## 柚子胡椒のきいた、色鮮やかなマリネでサッパリ。 パプリカとささ身の柚子胡椒マリネ



### 材料(2人分)

パプリカ(赤):1個、パプリカ(黄):1個、ささ身:2本、[A]酒:大さじ1、塩:ひとつまみ、[B]オリーブオイル:大さじ3、白ワインビネガー:大さじ1、柚子胡椒:小さじ1/4、塩:小さじ1/3

- ①ささ身を筋を除いて鍋へ。Aと水をひたひたに加えて火にかける。沸騰後3分中火にかけ、火をとめてそのまま粗熱をとり、煮汁から引き揚げ一口大に裂く。
- ②パプリカは縦半分切って種とヘタをとり、軽く水に浸してから耐熱皿へ。ラップをして上下を返しつつレンジで6～8分程加熱。皮にしわがよって軟らかくなったら、粗熱をとってから皮をむき、1.5cm幅に切る。
- ③①と②をBで和え、器に盛りバセリのみじん切りをふる。



6月のお花は  
『キキョウ』

6月から9月にかけて、星形の花を咲かせるキキョウ(桔梗)。開花直前には花卉のふち同士がくっついたまま膨らみ、風船のように見えるため、英名はballoon flowerといいます。花色は紫や白があり、いずれも凛とした気品ある容姿で、「やさしい愛情」「誠実」という花言葉を持ちます。古くから家紋や城の部屋の名前、着物の模様などに取り入れられ、日本の文化に馴染みの深い優美な花です。

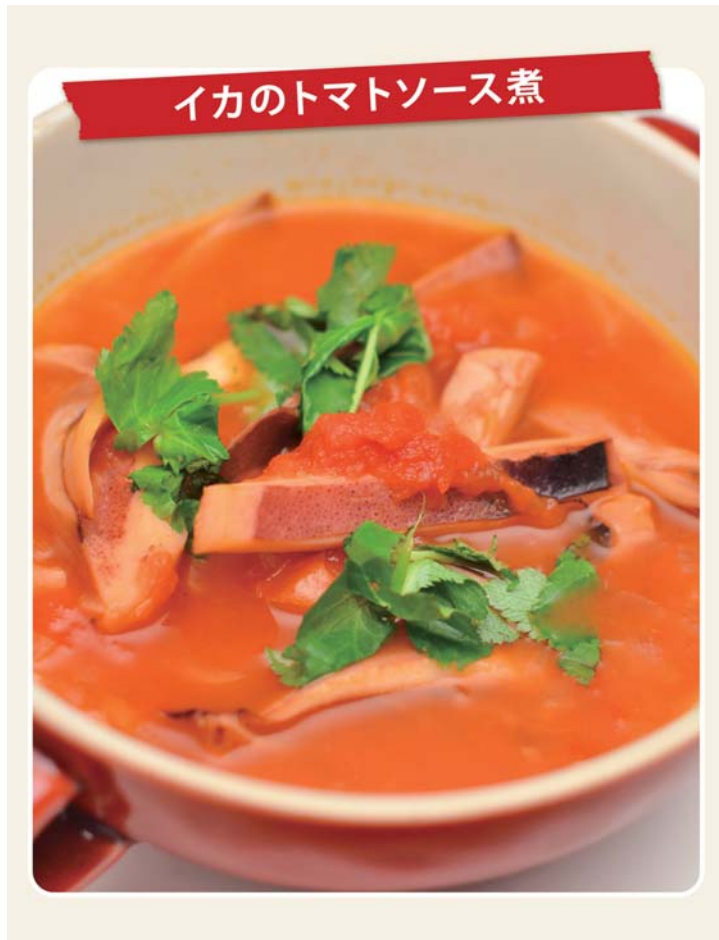




# Let's! 省タイムクッキング

--- 時間を省いて、スピーディにおいしく ---

## 赤いトマトに心が晴れるイカした一品



イカのトマトソース煮

### 材料 (4人分)

トマトの水煮缶…2缶 (800g)

イカ…2杯

タマネギ…1/2個

ニンニク…1かけ

バジル…少々

オリーブ油…大さじ2杯

塩、こしょう…少々

### 作り方

1. トマトの水煮は横半分に切ってタネをとり、ザク切りにする。汁は残しておく。
2. イカは皮をむいて輪切りにする。
3. タマネギ、ニンニクはみじん切りにして、オリーブ油で炒め、イカを加えてさらに炒める。
4. 3.に1.を汁とともに加えて煮込む。塩、こしょうで味を調え、バジルを散らして食卓へ。

この梅雨、注目!

## 省エネ便利グッズ

Energy Saving Goods

### 布団の下やクローゼットのなかに 除湿マット

吸湿効果の高い素材をマットに使っています。湿気だけでなく、アンモニア臭を吸着し、汗臭さを抑える効果があるものも。伸縮可能なマットは、広げると布団の下などに敷くことができ、縮めるとクローゼットのなかに吊すことが可能。いろいろな場所での除湿に使えます。



自重の60~80倍の吸水能力を持つ高吸水・高吸湿繊維を使用。(テイジン〈ダブルインパクトR〉)

### 部屋干しのスペース確保に 物干しポール

洗濯物を部屋で干したいけれど、ハンガーを吊す場所がない…。そんな悩みを解決するスグレモノです。いつもは、3本のスチールパイプを束ねてポールハンガーとして、雨の日や夜間は、パイプを離して物干しに。シンプルなデザインは、どんなお部屋にもマッチします。



雨の日の部屋干しをおしゃれに。(JK-PLAN〈物干し兼ポールハンガー〉 zjknj-074)